



令和7年度受賞した2事例を紹介

令和7年度関東農政局土地改良事業地区等営農推進功労者表彰の受賞者が決定し、令和7年12月16日（火曜日）に表彰式を開催しました。表彰式の概要と受賞者の取組内容をご紹介します。



営農推進功労者表彰とは？

関東農政局土地改良事業地区等営農推進功労者表彰は、土地改良事業等により整備されたほ場や水利施設等の活用促進のための取組、生産技術の向上や農業経営の改善のための創意工夫によって、他の模範となり、事業及び営農の推進に貢献のあった方々（農業経営体と営農推進組織）を表彰し、その業績を広く紹介することを目的に平成3年度から実施しております。

令和7年度表彰について

令和7年度は選考委員会の審査を経て、飯島稔氏（国営荒川中部農業水利事業所推薦）、鈴木健次氏（国営三方原用水二期農業水利事業所推薦）が受賞しました。令和7年12月16日（火曜日）に関東農政局で開催した表彰式には、飯島ご夫妻、鈴木ご夫妻が出席されました。

表彰式では、開会にあたり、菅家局長から式辞をいただき、続いて選考委員会委員長である石井局次長が受賞者の受賞理由について審査講評を行いました。

事例発表では、受賞者から基盤整備（農業用水）の重要性や農地集積など取組を進めていく中でのご苦労などについて、熱心にご説明いただきました。

お二人とも表彰式の雰囲気緊張した様子でしたが、記念撮影では笑顔も見られました。
皆様おめでとうございます！
ご協力いただいた関係者の方々ありがとうございました!!!



飯島稔氏



授与式の様子



鈴木健次代表



授与式の様子



意見交換の様子

受賞者の取組内容

令和7年度の受賞者の取組内容をご紹介します。

それぞれ取り組まれている作物は、野菜、花卉とバラエティー豊かです。

各地区における営農推進の取組の参考としてはいかがでしょうか。

取組内容の詳細は関東農政局ホームページに掲載しておりますので、こちらも御覧下さい。

〔掲載アドレス〕

<https://www.maff.go.jp/kanto/nouson/shigen/R6hyoushou.html>



経営体

～新鮮は一番のブランド、農園から直送～
飯島 稔（埼玉県深谷市）
国営かんがい排水事業「荒川中部地区」

取組のポイント

- ①国営及び関連土地改良事業を契機に畑かん用水を導入。
- ②露地野菜から施設野菜を主体とする経営に転換。
- ③大手スーパーなど企業と直接取引を行うため、株式会社を設立し、ヤオコー、ベルク、イオンなど多様な販売先を確保。
- ④いちごやトマトを中心とする施設野菜の栽培に加えて、いちごの観光農園や野菜の育苗と苗販売も手掛けている。

【事業概要】

地区名：荒川中部地区
事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：埼玉県本庄市、深谷市、寄居町
受益面積：3,212ha
工期：平成26年度～令和8年度
事業目的：頭首工・揚水機場・用水路の改修等



トマト
いちご苗



【経営の概要】

従事者数：30人
経営面積：3.3ha
主要作物：
いちご 83a
トマト 45a
小ねぎ・小松菜 30a
いちご苗 53a
たまねぎ苗 50a
その他野菜苗 35a など



農業用ハウス



経営体

一輪一輪、丁寧に育て上げ、みんなを笑顔にさせる～
鈴木 健次（静岡県浜松市）
国営かんがい排水事業「三方原用水二期地区」

取組のポイント

- ①花き栽培に必要な農業用水が安定的に確保されている本地区（自身の地元）で平成12年に新規就農。
- ②就農後、徐々に経営規模を拡大。
- ③農業用水を活用し、適切に栽培管理することで、開花・出荷時期等を調整し、スプレーぎくの周年栽培を確立。
- ④障がいのある方に年間を通じて働く場を提供するなど、農福連携にも積極的に取り組んでいる。

【事業概要】

地区名：三方原用水二期地区
事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：静岡県浜松市
受益面積：3,310ha
工期：平成27年度～令和8年度
事業目的：取水口・水管理施設、用水路の改修等



ハウス内の様子



【経営の概要】

従事者数：10人
経営面積：0.7ha
主要作物：
スプレーぎく 0.7ha
※夏ぎく、秋ぎくなど
14品種を栽培



スマイルファームスズキ

経営理念は
「みんな笑顔」

色とりどりの
スプレーぎく